

明治二十四年十一月九日

陸軍大臣子爵高島綱之助

〔參照〕

大藏省訓令第七十七號(明治二十四年十月十九日)
從來各省主管トシテ其總府縣ニ於テ取扱フ所ノ諸收入ハ本年十二月一日ヨリ都テ大藏省主管トシテ明治二十二年當省訓令第六十六號ニ據リ收納整理スヘシ
但主管廳變換ニ付テハ十一月三十日迄ニ調定濟ノモノニシテ同日迄ニ收入濟トナラサル(依リ當省訓令第二十八號ニ)調定濟額ハ各省主管ヨリ大藏省主管ヘ引續クヘシ十一月三十日以前收入官吏ニ於テ現金ヲ領收シ未タ金庫ニ拂込ラテセサル分ハ尙各省主管トシテ整理スヘシ

○大藏省訓令第七十九號

北海道廳 府縣

租稅其他ノ缺損額彙帳ヲ備ヘ盜難等ニ因リ缺損ヲ生シタルトキハ該金額及事由ヲ之ニ記載シ置キ其整理ヲ爲スヘシ

但毎年度ノ始メニ於テ前年度末ノ現在額及其一週年度中増減セシ金額事由等ヲ右彙帳ニ據リ取調ヘ適宜製表ノ上四月三十日限リ報告スヘシ

明治二十四年十一月十三日

大藏大臣伯爵松方正義

○農商務省訓令第四十四號

北海道廳 府縣

從來其廳府縣ニ委任セシ當省所管ノ歲入金ハ二十四年大藏省訓令第七十七號ニ據リ同省ノ主管ニ屬シタルモ該歲入金毎年度概算書及月額金庫區分表ハ従前ノ通り當省ヘ差出スヘシ

明治二十四年十一月十三日

農商務大臣陸奥宗光

〔參照〕

陸軍省訓令第八號(參照二同)

○文部省訓令第四號

北海道廳 府縣

管内學校ヘ下賜セラレタル
天皇陛下

皇后陛下ノ 御影並教育ニ關シ下シタマヒタル 勅語ノ謄本ハ校内一定ノ場所ヲ撰ヒ最モ尊重ニ奉置セシムヘシ
明治二十四年十一月十七日 文部大臣伯爵大木喬任

○文部省訓令第五號

府 縣

明治二十三年十月勅令第二百十五號小學校令施行ノ爲メ要スル所ノ諸規則ハ今同悉ク之ヲ發布シタリ依リテ茲ニ普通教育ノ施設ニ關スル本大臣ノ意見ヲ表示スルコト左ノ如シ
普通教育ノ要ハ人ヲシテ人ノ人タル道ヲ知ラシメ日本國民タルノ本分ヲ辨ヘシメ社會及國家ノ福祉ト品位トヲ増進セシムルニ在レハ人トシテ此國ニ生活スル者ニハ何人ト雖モ普通教育ヲ受ケシメサルヘカラス是レ國家ノ當ニ爲スヘキ所ノ責任タリ各人ノ當ニ盡スヘキ所ノ義務タリ而シテ市町村ニ命シテ公費ヲ以テ小學校ヲ設置セシメ各人ヲ督責シテ兒童ヲ就學セシムル所以ナリ
國家ノ精神風俗貧富強弱等皆此普通教育ニ淵源セサルハナシ國家永遠ノ基礎ヲ堅固ニセント欲スル者須ク茲ニ留意シ國家百年ノ長計ヲ謀ルヘカラス
小學校ニ於テハ徳性ヲ涵養シ人道ヲ實踐セシムルヲ以テ第一ノ主眼トシ殊ニ尊王愛國ノ志氣ヲ發揚シ兒童ヲシテ實業ヲ勵ミ素行ヲ修メ忠良ノ民トラシメンコトヲ務ムヘシ
身體ハ百事ヲ成スノ根源ナリ幼時身體發育旺盛ノ時ニ在リテ之カ培養ヲ忽ニスルトキハ成長ノ後遂ニ羸弱ノ民トナルヘシ小學校ニ於テハ殊ニ留意セサルヘカラス
小學校ノ修身ハ教育ニ關スル 勅語ノ旨趣ヲ奉體シ本邦固有ノ道ヲ基礎トシテ萬國普通ノ事理ヲ酌量シ躬行實踐ヲ務メ常ニ社會全般ノ徳義ニ背クコトナキヲ期スヘシ

小學校ノ讀書作文習字算術ハ主トシテ修身日本地理日本歴史及日常必須ノ事ヲ材料トシ務メテ切實ノ方法ニ依リ教授スヘシ
 此等ノ諸教科目ニ於テハ皆適實善良ナル教科書ヲ撰定スルヲ要ス殊ニ修身ニ於テ多數ノ教員ノ腦裏ニ一任シテ教科書ヲ定メサルカ如キハ其當ヲ得サルモノトス
 小學校ノ教科書ハ教育上ニ經濟上ニ殊ニ至大ノ關係ヲ有スルモノナレハ其編纂採擇ノ方法最モ深ク考究セサルヘカラス

人ノ人タル所ノ道國民ノ國民タル所ノ義及日常必須ノ事ニ關シ教育スルノ基ハ尋常小學校ニ在レハ其教科目ハ此旨趣ニ依リ之ヲ教授シ濫リニ科目ヲ増サス務メテ簡易ニシテ能ク理會セシメンコトニ注意スヘシ

小學校ニ於テ往々教育ノ道ヲ誤リ其弊ヤ子弟ヲシテ家業ヲ忌ミ父兄ヲ侮リ徒ニ衣食ノ美ヲ欲シ安逸ヲ希ヒ勞働ヲ避ケシムルカ如キ結果ヲ生シ又貧弱ノ者モ唯々學問ニ從事スルトキハ一身ノ榮達期スヘシト信シ其資力ヲ計ラズシテ歲月ヲ徒費シ其極一身一家ノ不幸一國ノ不利ヲ釀スニ至ルハ目下教育上ノ通弊ナリ又女子ニ在リテハ往々溫順貞淑ノ美風ヲ損シ灑掃應對ノ實務ニ疎ク長シテ家事ヲ處理スルノ能ニ乏シキ者アリ大ニ之カ矯正ノ道ヲ計畫セサルヘカラス

教員ハ教育ノ主腦ナレハ小學校教員ハ須ク其撰擇ヲ慎ミ其待遇ヲ厚クシテ永ク其職ニ安シ其職ヲ盡シシムルノ方法ヲ求メサルヘカラス

小學校教員ノ現數六万有餘ニシテ正當ノ資格アル者未タ其半ニ達セス而シテ資格ヲ與フルノ方法主トシテ學術試驗ニ依ルヲ以テ經驗ニ富メル老成者少クシテ少年ノ輩多シ教育ノ良果ヲ得ルニ於テ憂慮スヘキモノアリ須ク檢定ノ法ヲ改メ任用ノ法ヲ正シ老成ニシテ經驗アリ著實ニシテ善良ナル正教員ヲ増加スルノ方法ヲ講セサルヘカラス
 普通教育ノ施設ハ少數ノ兒童ヲシテ完全ノ教育ヲ受ケシメンヨリ寧ロ多數ノ兒童ヲシテ國民必須

ノ教育ヲ受ケシメサルヘカラス苟モ此教育ヲ受ケサレハ人其人ニ非ス民其民ニ非サルナリ方今全國學齡兒童ノ就學未タ其半ニ達セス而シテ其殘レルモノハ貧民ノ兒童多キニ居ル之ヲ就學セシムルノ方法大ニ熟慮セサルヘカラス

普通教育モ亦完全ヲ望ムハ固ヨリナリト雖モ貧富ヲ論セス一般人民ノ兒童ヲ督責シテ就學セシムルモノナレハ其施設ハ宜シク國家經濟ノ狀ヲ顧ミ人民貧富ノ度ヲ考ヘ之ニ適合シタルモノヲサスルヘカラス

私立小學校及之ニ類スル各種ノ私立學校ハ教育ヲ普及スルニ於テ其關係少カラス苟モ教育ノ目的ヲ誤ラサランニハ實ニ設備不完全等ノ點ヲ以テ弊害アリト論定スヘカラス之ヲ便用シテ世教ヲ補益スルノ一助トナスヘシ

學政施設或ハ完全ヲ期シテ國度民情ニ適セス却テ教育ノ普及ヲ妨クルノ傾ナキニ非ス教育上ニ經濟上ニ其弊害免カレサルモノアリ將來ノ施設上宜シク注意セサルヘカラス殊ニ學校ノ編制建築等ニ至リテハ民度ニ適合セサルモノ少シトモ須ク簡略質素ノ方向ニ改メサルヘカラス

此方案タル外形ニ於テハ或ハ教育ノ程度ヲ下シ教育ノ規模ヲ縮ムルノ觀ナキニ非ス然レトモ實際教育ヲ普及シテ大ニ就學人員ヲ増加スヘキカ故ニ縱令其厚サニ於テ減縮スルコトアルモ其幅ニ於テハ擴張スルニ至ルヘシ學政ノ大體ニ就キテ之ヲ觀察スレハ利アリテ害ナシト謂フヘシ又此方案ハ現今ノ國度民情ニ照ラシテ處分スルニ出テタルモノナレハ自今而後國力ノ上進ニ伴ヒ漸次ニ歩

ヲ進ムヘキハ固ヨリ言フ待タサルナリ
 以上述フル所ハ主トシテ一般ニ就學ヲ督責スル尋常小學校ノ教育ニ關スルモノトス其他中人以上ノ子女ニシテ進ミテ中等若クハ高等ノ教育ヲ受クヘキ者ノ初等教育ニ至リテハ其方法ヲ異ニスヘキモノ多シ注意セサルヘカラス
 地方ノ學事ニ關スル普通ノ行政事務ハ成ルヘク地方官ニ委任シテ其責任ヲ重クセシムヘシ然レト

モ教育上特ニ慎重ヲ要スヘキ事項即チ教育ノ目的方法教則教科書教員生徒等ニ關スルモノハ充分ニ文部省ニ於テ之ヲ表示スヘシ

法令條規煩細ニ過クルトキハ却テ實行ノ障礙ヲナスモノアリ自今學政上ノ諸法規ハ成ルヘク簡約ニシテ要領ヲ舉ケ其細目ニ至リテハ地方當局者ニ運用ノ便ヲ與ヘ實際圓滑ニ行ハレンコトヲ期スヘシ

法令具備シ設備宜シキヲ得ト雖モ苟モ監督其方ヲ得サレハ實效ヲ奏スルコト能ハス教育ノ事殊ニ然リトス宜シク監督ノ方法ヲ嚴正ニシ學政ノ實效ヲ舉クルコトニ深ク注意セサルヘカラス

本大臣ノ普通教育施設ニ關スル意見概ネ此ノ如シ而シテ今同發布シタル諸規則ハ一ニ此旨趣ニ依リテ制定セリ府縣知事ニ於テ今後規定セラレ、所ノ諸規則竝萬般ノ處分等總テ前陳ノ旨趣ニ依遵セラレンコトヲ希望ス

明治二十四年十一月十七日

文部大臣伯爵大木喬任

○文部省訓令第六號

北海道廳 府縣

本年十一月一勅令第二百十七號尋常師範學校官制第二條及同年十一月一勅令第二百十八號市町村立小學校長及教員名稱及待遇第二條ヲ以テ尋常師範學校及市町村立小學校ノ職員ハ委任文官若クハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受クルコト、相成リタルニ付テハ俸給退隱料等ニ關シ特別ノ規程アル事項ヲ除ク外ハ任免席次及其他ニ關シ總テ委任文官若クハ判任文官ト同一ノ待遇ヲ受クヘキ儀ト心得ヘシ

○文部省訓令第七號

北海道廳 府縣

明治十九年四月四勅令第十三號師範學校令第九條ニ依リ尋常師範學校ニ於テ支給スヘキ生徒ノ學費ハ食物、被服及雜費ノ三種目トシ其支給方法ハ府縣知事ニ於テ之ヲ定メ本大臣ノ認可ヲ經ヘシ但明治二十五年年度ニ在リテハ其經費豫算ノ決定シタルモノハ本文ニ依ルノ限ニ在ラス

明治十九年六月文部省訓令第四號ハ之ヲ廢止ス

明治二十四年十一月十七日

文部大臣伯爵大木喬任

〔參照〕

勅令第十三號師範學校令(明治十九年四月十日官報)抄錄

第九條 師範學校生徒ノ學費ハ其學校ヨリ之ヲ支給スヘシ

明治十九年六月文部省訓令第四號ハ尋常師範學校男生徒學費支給事項ナリ

○農商務省訓令第四十五號

大林區署

本年當省訓令第二十號林務官林務官補營林主事營林主事補及森林監守服裝帶劔並禮式規定中「林務官」ノ下ハ「大林區署技師」ノ六字ヲ追加ス

明治二十四年十一月二十四日

農商務大臣陸奥宗光

○農商務省訓令第四十六號
 本年當省訓令第三十七號大林區署長處務規程第十二條七項ニ左ノ但書ヲ追加ス
 大林区署
 農商務大臣陸奥宗光
 明治二十四年十二月十九日
 但本項ノ場合ニ於テハ第十一條第十二項ニ定ムル金額ノ制限ニ依ラス

〔參照〕

- 農商務省訓令第三十七號大林區署長處務規程(明治二十四年九月五日)抄録
- 第十一條 大林區署長ハ本條各項ヲ除ク外主管事務ニ付經何ヲ要セス處分スルコトヲ得
 - 十二 金額五拾圓以上主産物及雜種物特賣ノコト
 - 十三 豫算計劃外ノ主産物處分ノコト
 - 第十二條 左ニ記載スル木竹根株及枝條ハ前條第十三項ノ例ニ依ラス
 - 七 水災火災防禦又ハ軍隊徵發ニ應スル爲メ處分ヲ要スル木竹

大林區署

○農商務省訓令第四十七號
 物品會計官吏ノ保管ニ屬スル物品(林産物ノ亡失毀損ニ關シ)物品會計規程ニ從ヒ事實ヲ審明シタル
 トキハ左ノ各項ニ依リ處分スヘシ

農商務大臣陸奥宗光

明治二十四年十二月二十二日

- 一 故意怠惰ニ由リ亡失又ハ毀損シタルモノト認ムルトキハ其顛末及處分意見ヲ具シ當該責任者ノ證明書寫ヲ添ヘ農商務大臣ノ指揮ヲ受クヘシ
- 二 亡失ノ原由故意怠惰ニアラスト認ムルトキハ大林區署長限リ處分シ其顛末ヲ具申スヘシ
- 三 毀損ノ原由故意怠惰ニアラスト認ムルトキ又ハ使用ノ結果ニ依リ自然ニ毀損シタルモノナルトキハ大林區署長限リ處分スヘシ
- 四 毀損ノ物品ニシテ修繕ヲ加フルモ使用ニ堪ヘサルモノナルトキハ速ニ賣却處分ヲ爲スヘシ但

明治二十四年十二月 訓令 司法省第十三號 農商務省第四十八號

二五八

賣却ヲ爲スモ價格ヲ有セサルモノハ棄却處分ヲ爲スコトヲ得

○司法省訓令第十三號

裁判所 檢事局

本年十月陸軍省第十號告示第九書式品行欄ニ於ケル證明ノ儀木人若ハ親族若ハ保證人ヨリ願出ス
ルトキハ其宣告ヲ爲シタルモノニ限リ裁判所若ハ檢事局ニ於テ證明ヲ與フヘシ

明治二十四年十二月二十三日

司法大臣子爵田中不二麻呂

〔參照〕

明治二十四年十月三日陸軍省告示第十號第九書式ハ士官候補生(幼年學校生徒)志願者身上明細表ナリ

○農商務省訓令第四十八號

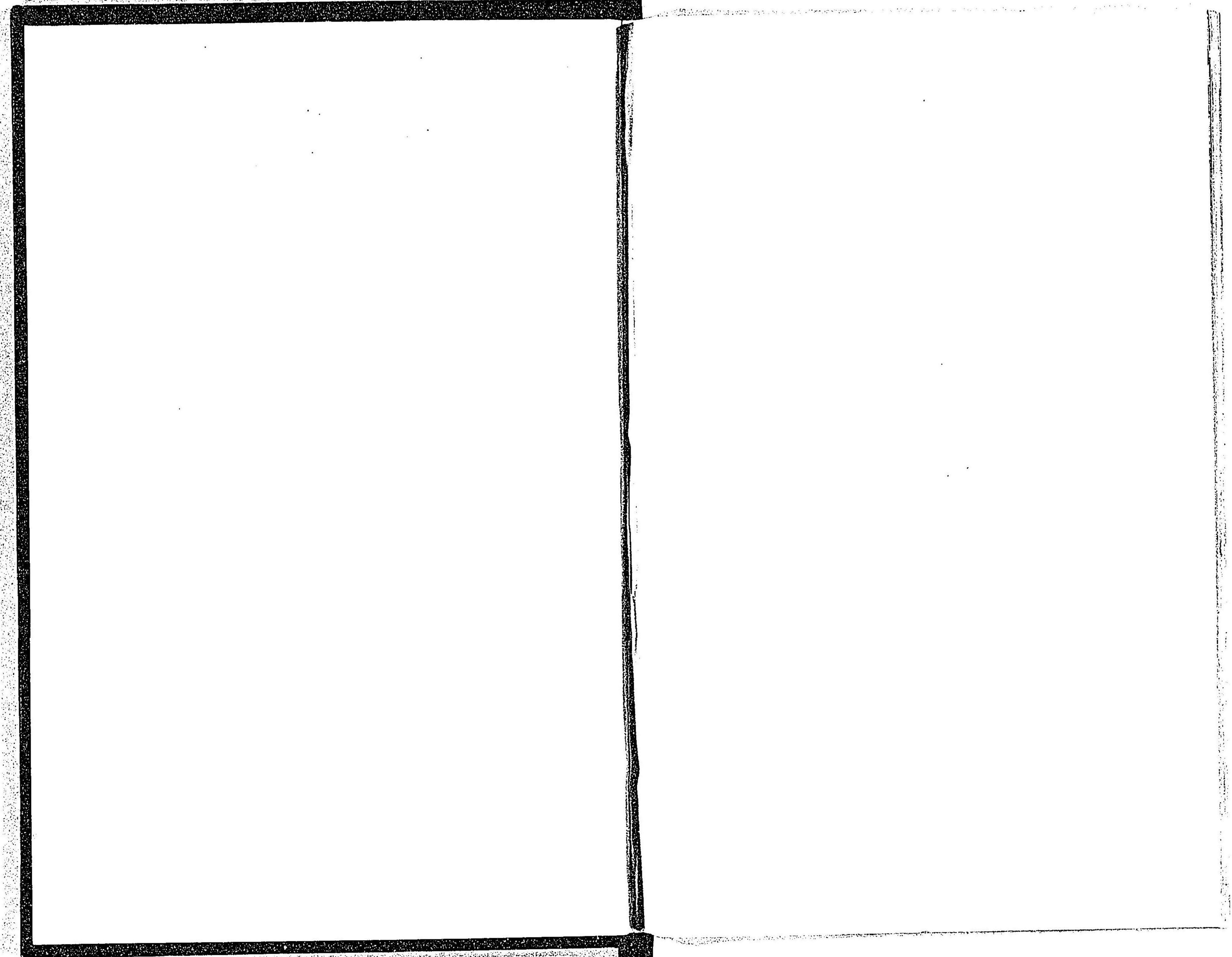
大林区署

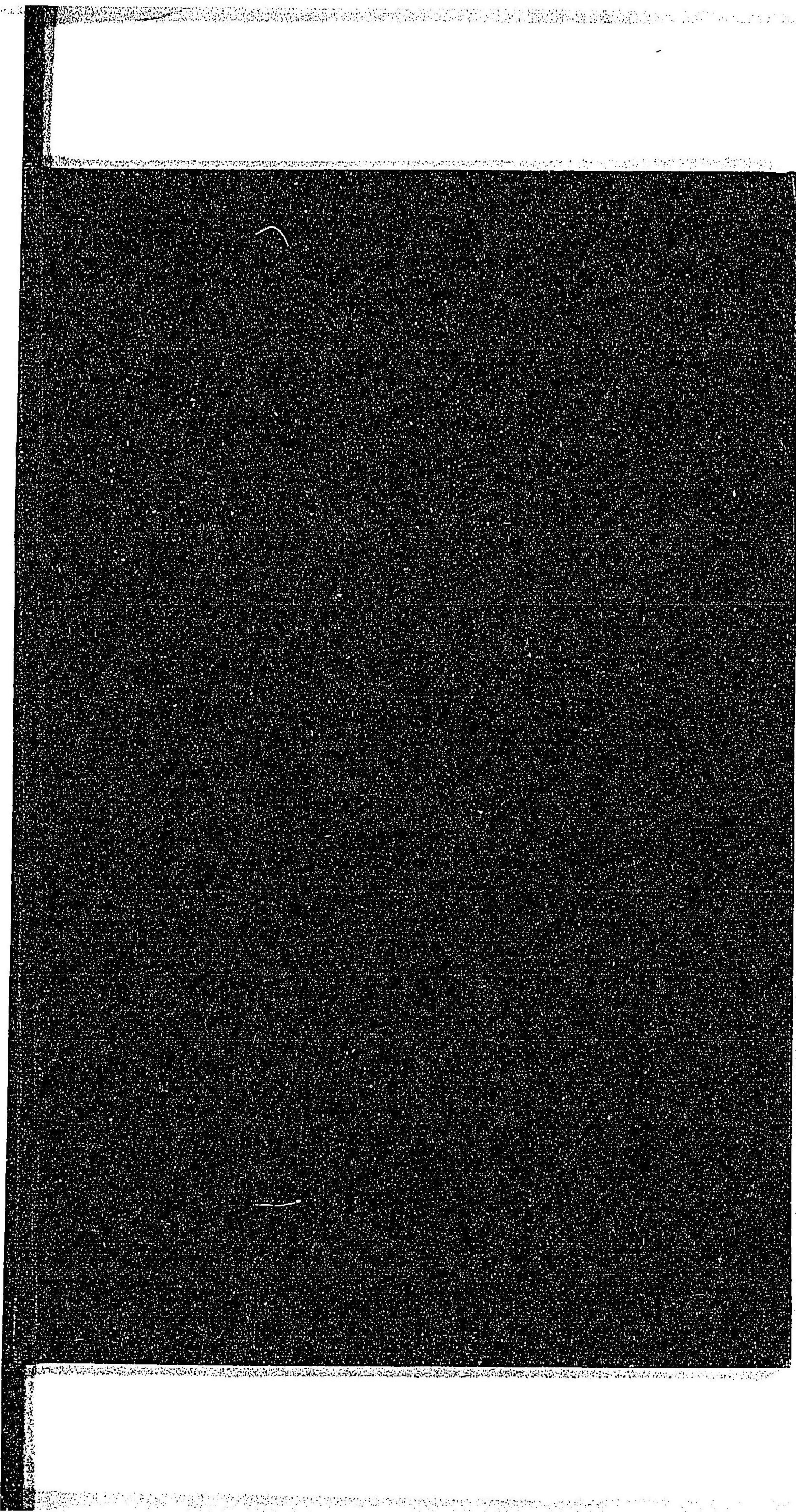
明治二十三年二月當省訓令第八號森林經費科目表中經常部林区署費ノ款廳費ノ項備品費ノ目雜器
械ノ節ノ次位へ解燧ノ節ヲ設ク

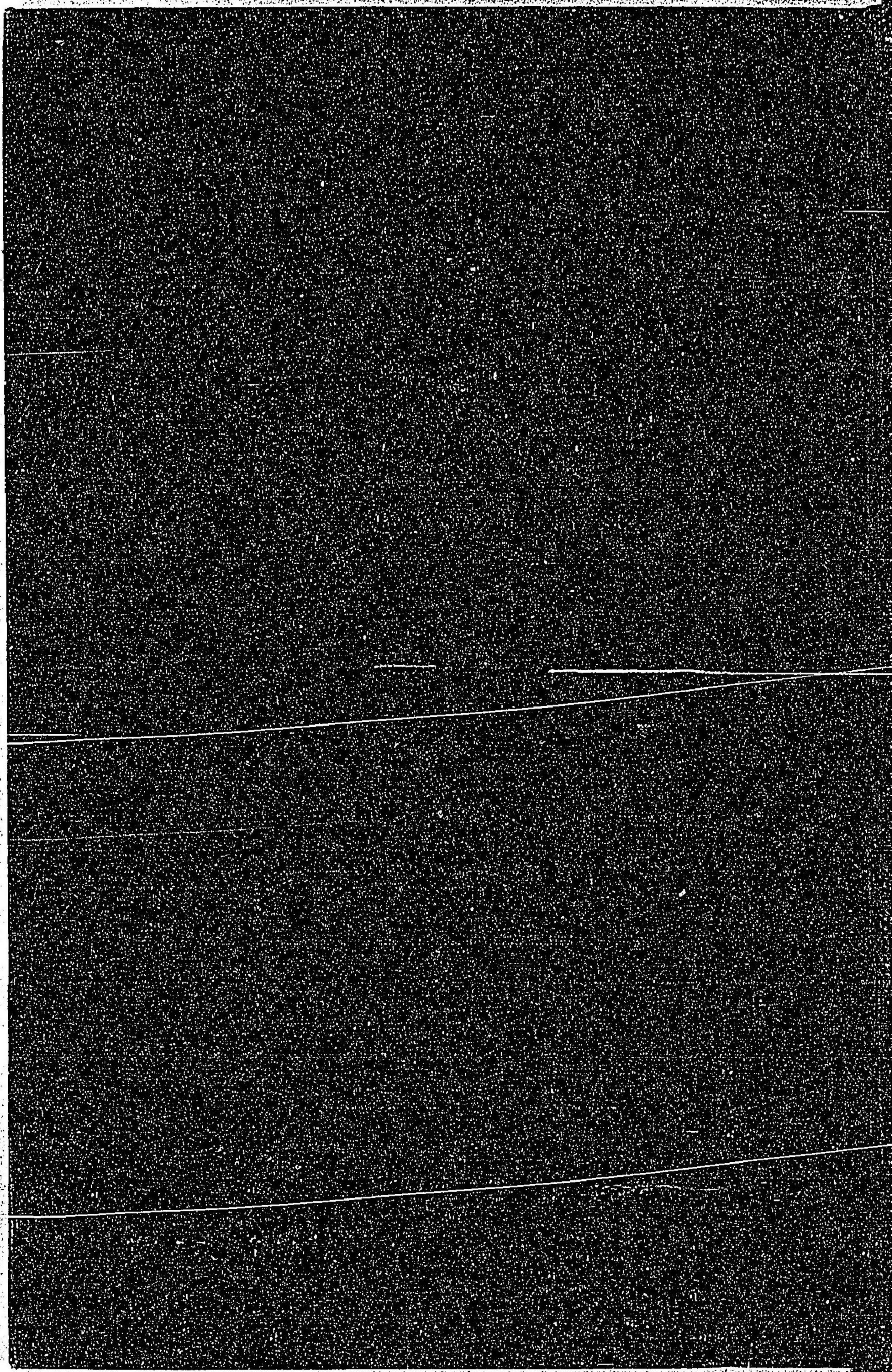
明治二十四年十二月二十三日

農商務大臣陸奥宗光

4403







031130-039-6

CZ-4-1

法令全書 慶応3年10月-明治45年7月

内閣官報局

M20-45

BBC-0998



